

本部長コメント

9月30日に緊急事態宣言が解除されることになりました。市民の皆さん、事業者の皆さんが強い意識を持って、最大限の感染予防行動に取り組んでいただいたおかげです。

市職員においても、市民の皆さんの“いのち”を守ることを最優先に感染防止の見回りなどを行いました。実際に見回りをしてみると外出を控えて いただいたり、飲食店の皆さんも時短営業を行っていただいたりと、多くの皆さんにご協力をいただけていることがよくわかりました。

私自ら街中に出向き、声をかけると「苦しいけど今は感染防止だよね」といった声もいただいたこともありました。まさに、市民の皆さんと行政が一丸となって、緊急事態宣言の解除という結果が得られたと思います。対応してくれた職員の皆さん、おつかれさまでした。

医療現場のひっ迫状況もようやく少し緩和されてきましたが、感染者が急増した非常に厳しい状況を支えてくださった保健所職員や、医療関係者の皆さんの労を心からねぎらいたいと思います。

現在、感染状況は減少傾向となっておりますが、解除後の気の緩みなどにより、一旦感染が拡がると瞬く間に再拡大につながることから、依然として油断はできない状況ですので、引き続き、感染防止の徹底に取り組んでいきたいと思っております。

長引くコロナ禍の地域経済に与える影響は大きく、事業者の皆さんは大変厳しい経営環境の中、感染防止にご協力いただいております。そのご尽力に伝えるために、私たち行政は感染拡大を抑えながら、経済対策にも舵をきっていくことで、地域経済を回復させ、正常化させていくための道筋を作っていかなければなりません。

感染再拡大が懸念される中、切れ目ない消費喚起策を準備し、感染状況を注視しつつ、アクセルを踏み込んでいくタイミングを逃さないよう経済対策を進めてください。また、経済対策に注力するためには、ワクチン接種を確実に進めなければなりません。

今後も引き続き、関係団体の皆さんの協力をいただきながらワクチン接種完了に全力で取り組んでください。

新型コロナウイルスの感染拡大から約1年半経ちましたが、今後も長い闘いになると想定されます。市民の皆さんと行政が一丸となって2つのLife、“いのち”を守り“くらし”を取り戻すため、これからも職員一人ひとりが最大限の力を発揮して新型コロナ対策に取り組んでください。